	能力領域		小学部(低学年)	小学部(高学年)	中学部	高等部
基礎的・汎用的能力	人間関係形成・ 社会形成能力 ・他者の個性を理解する力 ・他者に働きかける力 ・コミュニケーションスキル ・チームワーク ・リーダーシップ ・多様な他者の考えや立場を理解する ・相手の意見を聞き、自分の考えを伝える ・自分の役割を果たし他者と協力・協働する	てたい	□学校や病院などいろいろな場で人と関わる機会を持つ。 □自分の病気のことが大まかに分かり、病気によってできることと、できないことがあることが分かる。 □友達と仲良く遊び、助け合う。 □お世話になった人などに感謝し、親切にする。 □気持ちの悪い時や身体に痛みがあるときに身近な人にそれを伝えることができる。 □あいさつや返事をする。 □ありがとうやごめんなさいを言う。	□自分の生活を支えている人に感謝する。 □自分の病気の状態・内容が分かる。 □自分の病気の状態・内容が分かる。 □自分の体調を考えて、集団活動に参加する。 □大達と協力して、学習や活動に参加する。 □体調の悪い時に周りの人に伝えることができる。 □自分から進んで挨拶をする。 □思いやりの気持ちを持ち、相手の立場に立って考え行動する。 □清潔に対する意識を高める。 □学校生活を送る上でのルールを身に着ける。	□新しい環境や人間関係に適応する。 □自分の病気の状態・内容を理解し、生活を自己管理する。 □自分の言動が相手や他者に及ぼす影響が分かる。 □人間関係の大切さを理解し、コミュニケーションスキルの基礎を習得する。 □他者の良さや感情を理解し、尊重する。 □リーダーとフォロアーの立場を理解し、チームを組んでお互いに支え合いながら仕事をする。 □自分の悩みを話せる人を持つ。 □自分の意見や気持ちを適切に伝える。 □自分の良さや個性を理解する。 □自分の病気を受容しようとする。	□環境に適応するとともに、他者を受容する態度や自分の考えを正確に伝える表現方法を身につける。 □自己の病気や健康管理の方法について、周囲の人に理解を得るためのコミュニケーションスキルを高める。 □その場に合った挨拶、マナー、コミュニケーションスキルを身につける。 □学校や社会の一員として自分の果たすべき役割を自覚し、目標の達成に向けて仲間と協力できる。
	指導事項		・健康の保持・心理的安定・人間関係の形成・環境の把握・コミュニケーション	・健康保持 ・心理的安定 ・人間関係の形成 ・環境の把握 ・コミュニケーション	・健康保持 ・心理的安定 ・人間関係の形成 ・環境の把握 ・コミュニケーション	・健康保持・心理的安定・人間関係の形成・環境の把握・コミュニケーション
	指導場面		・国語・社会・算数・理科生活・音楽・図画工作・家庭・体育・道徳 ・特別活動・自立活動・総合的な学習・外国語活動	・国語・社会・算数・理科生活・音楽・図画工作・家庭・体育・道徳・特別活動・自立活動・総合的な学習・外国語活動	・国語・社会・数学・理科・音楽・美術・保健体育・技術家庭・外国語・道徳・特別活動・自立活動・総合的な学習の時間	・国語・地理歴史・公民・数学・理科・保健体育・芸術・英語・家庭・情報 ・自立活動・総合的な学習の時間・特別活動
	情報活用能力 ・情報リテラシー ・本質の理解 ・原因の追究 ・課題発見 ・課題主案 ・実行力 ・評価と改善 ・仕事をするうえでの様々な課題を発見して分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決できる	てたい	口有院から出された指示で約束を守ることができる。	□感染症などを意識して、うがいや手洗い、清潔さを保つことの大切さが分かる。 □病気について医師の説明を聞き、治療などの見通しを持つ。 □病院から出された指示や約束の意味が分かり、守ることができる。 □身近な産業・職業の様子やその変化が分かる。 □福祉に関する社会の取組について知る。 □予算の範囲で買い物を楽しむ。 □互いの役割や役割分担の必要性が分かる。 □對くことの楽しさが分かる。 □学校生活のルールを守って活動する。	□計画的に買い物を楽しむ。 □学校や地域のルールを守って活動する。 □医療費助成などの制度があることを知る。 □自分の役割を理解し、集団の中で活動できる。 □病気について医師の説明を聞き、治療や予後などの見通しを持つ。 □必要に応じ、獲得した情報に創作工夫を加え、提示、発表、発信する。	□自分の病気や障害について学び、知識を深め、今後に必要な生活習慣や処置の方法を身につける。 □情報を適切に判断する思考力を身につけ、感情をコントロールし、ストレスをマネジメントすることができる。 □自身の卒業後の進路や、一般社会の動向について、多面的・多角的に情報を集め活用する。 □学校や社会の一員として自分の果たすべき役割を自覚し、積極的に取り組もうとする。
	指導事項		・健康の保持・人間関係の形成・環境の把握・コミュニケーション	・健康保持・人間関係の形成・環境の把握・コミュニケーション	・健康保持・人間関係の形成・環境の把握・コミュニケーション	・健康保持・人間関係の形成・環境の把握・コミュニケーション
	指導場面		・国語・社会・算数・理科生活・音楽・図画工作・家庭・体育・道徳 ・特別活動・自立活動・総合的な学習・外国語活動	・国語・社会・算数・理科生活・音楽・図画工作・家庭・体育・道徳 ・特別活動・自立活動・総合的な学習・外国語活動	・国語・社会・数学・理科・音楽・美術・保健体育・技術家庭 ・外国語・道徳・特別活動・自立活動・総合的な学習の時間	・国語・地理歴史・公民・数学・理科・保健体育・芸術・英語・家庭・情報・自立活動・総合的な学習の時間・特別活動
	将来対応能力 ・多様性の理解 ・将来設計 ・学ぶことや働くことの意義と役割の理解 ・働くことの意義を理解して、自らの立場や果たすべき 役割を考える ・多様な生き方に関する様々な情報を適切に活用して、主体的にキャリア形成に取り組む	『てたい』	□うがいや手洗いなどの大切さが分かる。 □身体のつくりを大まかに知る。 □身則正しい生活を送る。 □大人になったときにどういう仕事をしたいか夢を持つ。 □みんなに役に立つことやみんなが幸せになることについて考え、行動する。 □作業の準備や片付けをする。	□感染症などを意識して、うがいや手洗い、清潔さを保つことの大切さが 分かる。 □体調を維持するために必要な習慣を身につける。 □将来の夢や希望を持ち、実現を目指して努力しようとする。 □やりたいことと社会の役割と関連づけながら、自分の生き方を考えようとする。 □学習の計画を立てる。	□身体の器官や構造、はたらきを理解する。 □生き方や進路に関する情報を、様々なメディアを通して調査・整理し活用する。 □課題に積極的に取り組み、主体的に解決していこうとする。 □将来の進路希望に基づいて当面の目標を立て、その達成に向けて努力する。 □よりよい生活や学習、進路や生き方等を目指して自ら課題を見出していくことの大切さを理解する。	│ │□自分を生かすことのできる生き方や進路について考える。
	指導事項		・健康の保持・心理的安定・人間関係の形成・環境の把握・身体の動き・コミュニケーション	・健康保持 ・心理的安定 ・人間関係の形成 ・環境の把握 ・身体の動き ・コミュニケーション	・健康保持・心理的安定・人間関係の形成・環境の把握・身体の動き・コミュニケーション	・健康保持・心理的安定・人間関係の形成・環境の把握・身体の動き・コミュニケーション
	指導場面		・国語・社会・算数・理科生活・音楽・図画工作・家庭・体育・道徳 ・特別活動・自立活動・総合的な学習・外国語活動	・国語・社会・算数・理科生活・音楽・図画工作・家庭・体育・道徳 ・特別活動・自立活動・総合的な学習・外国語活動	・国語・社会・数学・理科・音楽・美術・保健体育・技術家庭 ・外国語・道徳・特別活動・自立活動・総合的な学習の時間	・国語・地理歴史・公民・数学・理科・保健体育・芸術・英語・家庭・情報・自立活動・総合的な学習の時間・特別活動
	意志決定能力 ・自己の役割の理解 ・前向きに考える力 ・主体的行動 ・自分ができること、意義を感じること、したいことについて肯定的に理解し、主体的に行動する ・自分の思考や感情をコントロールし、自分の成長のために進んで学ぼうとする	ってたいも	□生活や学習上の設定を考え、めあてにして表現する。 □自分の好きなもの、大切なものを持つ。 □自分の仕事への自覚を持って、やり通そうとする。 □いつでも正直に本音を話すことができる。 □病気に負けない気持ちを持つ。 □自分のことはできるだけ自分で行おうとする。 □思い通りにならなかったときの、対処の仕方を身につける。	□生活や学習上の課題を見つけ、自分の力で解決しようとする。 □自分のやりたいこと、よいと思うことを考え、進んで取り組む。 □自分の仕事に対して責任を感じ、最後までやり通そうとする。 □自分が病気であることを受け止めようとする。 □してはいけないことが分かり、自制する。	□高校受験等を想定しTPOに合わせて適切な受け答えができるようになる。 □自分の役割やその仕事の進め方、よりよい集団活動のための役割分担やその方法等が分かる。 □様々な職業の社会的役割や意義を理解し、自己の生き方を考える。 □教師や保護者と相談しながら、当面の進路を選択し、その結果を受け入れる。 □社会人となった卒業生の体験を聞き、将来の生活に夢や希望を持つ。 □課題に積極的に取り組み、主体的に解決していこうとする。 □選択の意味や判断・決定の過程、結果には責任が伴うことなどを理解する。	□働く意義とそのために必要な力、自己の在り方や能力適正について 理解し、将来設計をはかる。 □ライフステージに応じた個人的社会的役割や責任について理解する。 □健康で建設的な自分の価値観、学習観、勤労観を持つ。 □多様な選択肢の中から、自己の意志で進路や学習について主体的に 選択する。 □健康的な生活を意識したライフスタイルを確立する。
	指導事項		・健康の保持・心理的安定・環境の把握・コミュニケーション	・健康保持・心理的安定・環境の把握・コミュニケーション	・健康保持・心理的安定・環境の把握・コミュニケーション	・健康保持・心理的安定・環境の把握・コミュニケーション
	指導場面		・国語・社会・算数・理科生活・音楽・図画工作・家庭・体育・道徳 ・特別活動・自立活動・総合的な学習・外国語活動	・国語・社会・算数・理科生活・音楽・図画工作・家庭・体育・道徳・特別活動・自立活動・総合的な学習・外国語活動	・国語・社会・数学・理科・音楽・美術・保健体育・技術家庭・外国語・道徳・特別活動・自立活動・総合的な学習の時間	・国語・地理歴史・公民・数学・理科・保健体育・芸術・英語・家庭・情報 ・自立活動・総合的な学習の時間・特別活動